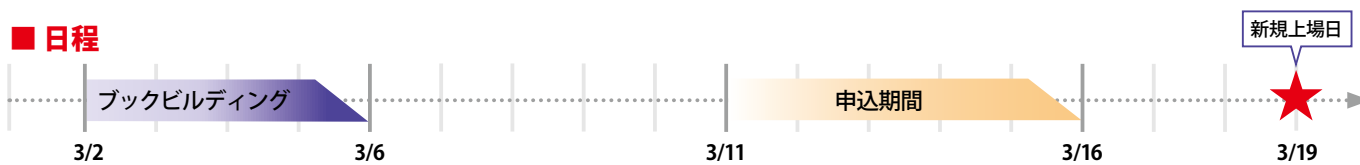


## IPO銘柄 ショーケース・ティービー (3909・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3909	100株	公募: 15.00万株 売出: 15.00万株 (OA4.50万株)	1,680円~1,800円 (16.8倍)	野村証券

### ■ 日程



## ウェブ上での成約率アップを支援するクラウド型サービスを提供

### ■ 事業内容

フォーム入力支援、サイト内誘導など、ウェブサイトにおける成約率アップを支援するeマーケティング事業が主力。「ナビキャスト」のブランドで、月額課金を行うクラウド型サービスとして提供。サイト内誘導の最適化を図る「サイト・パーソナライザ」は、適切なレコメンドバナーをリアルタイムに判別して個別に自動表示。入力フォーム最適化の「フォームアシスト」は、既存の入力フォームを変更せずにリアルタイムで注意メッセージや案内を表示する。このほか、スマートフォン（多機能携帯電話）表示の最適化を行う「スマートフォン・コンバータ」、ユーザー行動履歴の可視化を行う「クリックアナリシス」がある。eマーケティング事業とシナジーが期待できる分野で展開するWebソリューション事業も展開。14年12月期第3四半期累計（14年1～9月）の売上高構成比は、eマーケティング事業が81.2%、Webソリューション事業が18.8%。

### ■ 特徴

ユーザーがウェブサイトを訪問した後、サイト入口でページ誘導を行い、詳細ページでコンテンツの理解、サイト出口で購入や問い合わせといった行動を支援することで成約率の改善につなげる。大手金融機関や人材サービス、不動産業界など向けに豊富な実績がある。イング効果の最大化、顧客満足度の向上に取り組んでいる。

## アナリストコメント

### ■ 定量分析

15年12月期の非連結経常利益は前期比4.8%増の2億6,100万円を計画する。前期は主力商品の「フォームアシスト」が好調に推移。「サイト・パーソナライザ」も順調に拡大を続けている。代理店を通さない直接販売の比率が高まったことで、収益力も向上してきている。

### ■ 定性分析

サイト内の最適化やフォーム入力支援、スマホ最適化などを手掛けており、クラウド型のサービス提供であることから、IPOマーケットで人気化しやすい要素を多く抱える案件となっている。広告配信サービスにも進出する見込みであり、注目度は高そうだ。

### ■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約6.2億円。公開価格ベースの吸収金額は少ないが、公開価格の1.5倍水準でロックアップの解除されるベンチャーキャピタル保有株が多く存在し、需給面は見た目ほど良くはない。3社同日上場のひとつで、資金分散も懸念材料。

(小泉健太)

### ■ 類似企業

ショーケース・ティービー(3909・マザーズ)	予想PER16.8倍 (仮条件上限)
フリークアウト (6094・マザーズ)	予想PER70.3倍
サイジニア (6031・マザーズ)	予想PER145.7倍

### ■ 引受証券

野村証券、SBI証券、みずほ証券、SMBC日興証券、東海東京証券、エース証券、岩井コスモ証券、マネックス証券、高木証券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
13年12月期(実績)	887	23.5	220	67.0	139	75.0	105.9	—
14年12月期(実績見込み)	983	10.8	249	13.2	153	10.1	114.6	—
15年12月期(会社予想)	1,205	22.5	261	4.8	156	1.9	107.3	—

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
12年12月期	6,200	423	246	115	179.2	52.5	43.7
13年12月期	1,343,400	575	409	135	299.7	69.8	44.7

※ 13年7月に株式分割(1株→200株)を実施。12年12月期のBPSは遡及修正

## 大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	森 雅弘	509,200	32.49
2	永田 豊志	412,800	26.34
3	ニッセイ・キャピタル5号投資事業有 限責任組合	123,600	7.89
4	SocialEntrepreneur投資事業有限責 任組合	103,100	6.58
5	MICイノベーション3号投資事業有限 責任組合	92,500	5.90
6	ショーケース・ティービー	56,800	3.62
7	三菱UFJキャピタル3号投資事業有限 責任組合	51,400	3.28
8	三菱東京UFJ銀行	20,000	1.28
9	川口 浩幸	14,000	0.89

## 経営陣

役職	氏名
代表取締役	森 雅弘
取締役 Webソリューション事業部 事業部長 兼 イノベーション・テ クノロジー本部 本部長	永田 豊志
取締役 管理本部 本部長	佐々木 義孝
取締役 eマーケティング事業部 事業部長	高山 慎太郎
取締役	弓削田 公司
常勤監査役	小野 和典
監査役	南方 美千雄
監査役	小島 大

# モーニングスターIPOレポートの読み方

## 特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

## 本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

## 手数料およびリスク等について

### 国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

### 留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者  
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会